

今どきの、犬の飼い方

犬だって社会の一員です。
迷惑にならないようマナーを守って安全に飼いましょう。

1 今どきは、オシッコやウンチはおうちで済ませる



散歩の前に自宅敷地内を歩かせ、排せつをしたらほめ、それから散歩に行くことで、オシッコやウンチのしつけができます。

道路を汚さないだけでなく、車を心配してウンチを拾う必要がなく、犬も飼い主も安全です。

排尿後であれば、散歩中にあちこちで尿をかけるマーキングをさせなくても健康上問題はありません。リードを短く持ち、マーキングしそうになったら足早に通り過ぎるようにコントロールしましょう。また、散歩時にはオシッコを洗済するための水を入れたペットボトルを持ち歩きましょう。

メリット

- ①近所迷惑にならない
- ②ふん尿の始末がないので安全に散歩できる
- ③散歩の時間やタイミングが自由になる

2 今どきは、不妊去勢手術をして飼う

不妊去勢手術をすることで、「恋人より飼い主が大好き」で生涯を過ごすことができます。

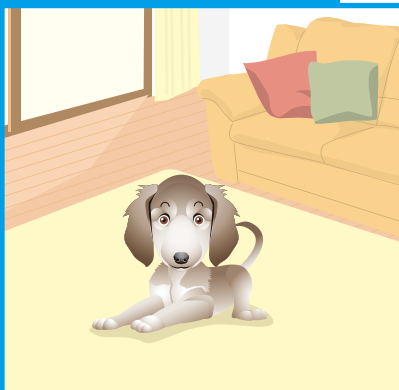
また、発情による問題行動が減り、性格も穏やかになり、マーキングも抑えることができます。



メリット

- ①性格が穏やかになる
- ②発情期のストレスやマーキング行動を抑えられる
- ③前立腺や子宮などの生殖器の病気になる

3 今どきは、室内で飼う



犬は人と共同生活を送るように年月をかけて品種改良されてきました。屋外よりも、飼い主の側で暮らした方が、犬も人もお互いを良く知ることができ、しつけもしやすくなります。

また、最近は飼い犬も高齢化しています。日々の健康管理や、もし介護が必要になった時のことを考え、室内で飼いましょう。

メリット

- ①犬と飼い主との絆が深まりしつけをしやすくなる
- ②犬の変化に気づきやすく、健康管理しやすい
- ③犬の介護に備える

***もし、飼っているペットがいなくなったら、すぐに下記に電話しましょう。保護されているかもしれません。**

ご相談・
お問い合わせは

新潟県動物愛護センター TEL.0258-21-5501
下越動物保護管理センター TEL.0254-24-0207
上越動物保護管理センター TEL.025-525-9263
佐渡保健所生活衛生課 TEL.0259-74-3399
新潟市動物愛護センター TEL.025-288-0017

狂犬病予防注射は 愛犬と家族を守るために必要です



ヒアリが日本に来るなら
狂犬病ウイルスを持った
ネズミが侵入しても
不思議ではありません。

海外では**毎年5万人の死者**が
出ています。

すべてのほ乳類に感染し、
ヒトが発病した場合、

致死率はほぼ100%です。

日本国内で流行させないため、

犬の飼い主のみなさんの備えが大切です。



飼い犬には、狂犬病の予防注射を!!

犬を飼っている方には、
3つの義務があります。

- ① お住まいの市町村に飼い犬を登録すること
- ② 飼い犬に年1回の狂犬病予防注射を受けさせること
- ③ 飼い犬に鑑札と注射済票をつけること

